

<活動 Topics> 【令和7年度長岡京市水防訓練の実施】

令和7年6月1日（日）9時30分から勝竜寺地内（小畑川・犬川合流付近）で長岡京市水防訓練を実施しました。

これから本格的に出水期を迎えるにあたり、各水防機関が基本工法および応用工法の作成要領を主に訓練しました。

ご来場いただきました、ご来賓の皆さま並びに付近住民の皆さま、訓練実施に際し、ご理解とご協力をいただきまして誠にありがとうございました。



土のう作成

水防工法の基本となる土のう作りを実施しました。土のう袋に砂を詰めて作成します。

土のうは1袋あたり約25kgの重さがあり、様々な水防工法で使われます。今回は合計500袋もの土のうを作成しました。

基本工法

作成した土のうを使用して、積土のう工法を作成しました。

土のうを積んだ後、蛸槌（たこつち）を使用し押し固め、最後に鉄ピンを打ち込み完成です。



各種応用工法

応用工法として改良積土のう工法、杭打積土のう工法、月の輪工法を実施しました。

この他にも様々な状況に対応できるよう多種多様な工法があります。



各種工法作成後、中小路市長らによる査閲を受け訓練終了となりました。

